

【別表】各室エリアの要求水準 凡例

以下の条件に従い計画するものとする。但し、事業者が下記内容と同等以上のもの判断される場合は変更も可とする。

a. 一般事項

- 1 階:参考プランに基づいた【想定階】を示す。
- 2 面積:参考プランに基づいた【想定面積】を示す。但し、要求水準書を満たしていることを前提に変更も可とする。
- 3 室数:表記室数を確保する。
- 4 天井高:表記数値は室内の平均天井高の最低限度を示す。納まり上表記数値を下回る場合は、部分的に上がり天井を設ける等の工夫を行うこと。

b. 建築関係

各室(エリア)の用途に応じた適切な仕上げ材を選定すること。下記仕上げ材料を参考とし計画すること。

- 1 床:床の仕上げを示す。メンテナンスや意匠性を踏まえた提案とする。

- F1(ビニル床シート)
- F2(防滑性ビニル床シート)
- F3(ビニル床タイル)
- F4(OAフロア+タイルカーペット(帯電防止))
- F5(タイルカーペット)
- F6(カーペット)
- F7(石貼り)
- F8(木製フローリング)
- F9(塗床)
- F10(防塵塗料)
- F11(タイル)
- F12(フリーアクセスフロア+ビニル床タイル(帯電防止))

- 2 壁:壁の仕上げを示す。

- W1(石膏ボード+EP塗)
- W2(石膏ボード+ビニルクロス)
- W3(珪酸カルシウム板+EP塗)
- W4(化粧珪酸カルシウム板)
- W5(コンクリート打放し)
- W6(ガラスパーティション)
- W7(ガラスウール)
- W8(EP塗)

- 3 天井:天井の仕上げを示す。

- C1(直天井)
- C2(ロックウール化粧吸音板)
- C3(システム天井)
- C4(化粧石膏ボード)
- C5(石膏ボード+EP塗)
- C6(石膏ボード+ビニルクロス)
- C7(ガラスウール)
- C8(スチールパネル)

c. 入退室

出入口の施錠方式:出入口の施錠方式を示す。

- K0:特に出入口扉を設けず、オープンな入退室が可能にする。
- K1:出入口は電気錠とし、ICカード錠(FeliCa等、理研側が指定したシステムを用いること)方式とする。
(マスターキーでの解錠も可能とする)
- K2:一般的な締り金物(建具取付)とし、鍵方式とする。
- K3:自動扉
- K4:インターフォンにて開錠とし、ICカード対応とする。

—(不要)

d. 電気関連

- 1 発電回路(照明)

- A(器具全数発電機回路)
- B(器具数の1/3以上を発電機回路)

—(不要)

- 2 発電回路(コンセント)

- A(器具全数発電機回路)
- B(器具数の1/3以上を発電機回路)
- C(200㎡につき1箇所程度)

—(不要)

- 3 情報・電話設備

- (情報コンセントおよび電話)
- TEL(電話のみ)

—(不要)

- 4 TV接続端子

- (設置)
- (不要)

e. 機械設備

- 1 衛生器具

- A(洗面器・手洗器を設置する)
- B(洗面化粧台等を設置する)
- C(キッチンカウンター等を設置する)
- D(上記以外の衛生器具等の設置が必要な室は、記載の条件による)

—(不要)

- 2 給湯設備

- (給湯設備を設けること)
- (不要)

- 3 空調設備

- A(一般空調:定時に空調を行う(基本空調)
残業時間対応は、一定の管理のもとに行うこと)
- B(特殊空調:原則として年間を通して冷房を行う
事務機器室などの機器の発熱に対応すること
24時間連続業務に対応すること)
- C(特殊空調:休日及び夜間など時間外の空調を行う
休日及び夜間の使用に対応すること)
- D(その他:24時間の中で、間欠的な運用のある室に対応し、記載の条件によること)
—(不要)
※(電源を発電機系統とすること)

- 4 換気

- A(臭気またはガス等を局所的に排気する必要のある室)
- B(局所的な発熱のある室)
- C(上記以外で個別に換気が必要な室は、記載の条件によること)
- D(通常換気とし、自然換気も含む)
※(電源を発電機系統とすること)

【別表】各室エリアの要求水準

表中「適宜」と示す部分については、事業者の提案とする。
また「-」と示す部分については、「不要」あるいは「適用無し」とする。

区分	室名	a 一般事項				b 建築関係			c 入退室	d 電気設備				e 機械設備				f 各室の条件・備品等
		1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4		
		階 (階)	面積 (㎡)	室数	天井高 (m)	床仕上 げ	壁仕上 げ	天井仕上 げ	施錠方 式	発電回 路(照 明)	発電回 路(コン セン)	情報・ 電話設 備	TV接 続端 子	衛生 器具	給湯 設備	空調 設備		換気 設備
1階	風除室	1	適宜	適宜	適宜	F11	適宜	適宜	K3※ (自動ド ア)	-	-	-	-	-	-	-	D	・風除室内部(風除室がない箇所は外部)に面した扉はK1※とし、理研の既存システムに対応したものとする。
	エントランスホール	1	適宜	1	3	F11	適宜	適宜	K1※ (自動ド ア)	B	B	○	-	-	-	A※	D※	・展示スペースには展示物を掲示できる壁面を確保すること。 ・エントランスと同空間で利用し、壁面に照明を設けること。
	事務室 (総務課・現地対策本 部)	1	200	1	2.7	F4	適宜	C3	K1※	A	B	○	○	-	-	A※	D※	・事務室仕様とし、自動火災報知設備を受ける。
	業務支援室	1	250	1	2.7	F4	適宜	C3	K1	A	B	○	○	C	○	A※	D※	・事務室仕様とし、スライドドアを設置する。 ・車椅子用シンクを設置する。
	郵便室	1	30	1	2.7	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	-	-	A	D	・階別または部門別の集合郵便受け(W350×H300×D450)を240個程度設置。
	清掃要員室	1	適宜	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	B	○	A	D	
	運転手控室	1	適宜	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	○	B	○	A	D	
	納品確認センター	1	20	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	-	-	A	D	・荷捌き用駐車スペースに近接し、屋内から視認ができる位置に設置する。
	サーバー室	1	50	1	適宜	F12	適宜	適宜	K1	A	A	○	-	-	-	B※	B※	・空調を含む室内の電気容量は40kVA(発電回路)とする。 ・UPSは別途とする。
	PC保管庫	1	30	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	-	-	-	D	
	資材置場(業務支援室)	1	30	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	B	-	-	-	-	-	A	D	
	貸出備品庫	1	40	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	B	-	-	-	-	-	-	適宜	
防災備品庫	1	80	1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	B	-	-	-	-	-	-	適宜		
2階	特別会議室	2	130	1	2.7	F4	適宜	適宜	K2	B	B	○	○	-	-	A※	D※	・机、椅子を設置するとともに、造り付けの収納棚を整備する。 ・壁の一面を映写用のスクリーン仕様、あるいは天井内蔵のスクリーンを設ける。 ・天井に吊物バトン(3m)を設置する。 ・映像及び音響設備は配管対応とし、機器等は別途とする。
	大会議室	2	250	1	2.7	F4	適宜	適宜	K2	B	B	○	○	-	-	A※	D※	・プロジェクター用スクリーンボックス設置。 ・映像及び音響設備は配管対応とし、機器等は別途とする。
	会議室1~3	2	適宜	3	2.7	F4	適宜	適宜	K2	B	B	○	○	-	-	A※	D※	・壁の一面を映写用のスクリーン仕様、あるいは天井内蔵のスクリーンを設ける。 ・映像及び音響設備は配管対応とし、機器等は別途とする。
	小会議室1、2	2	適宜	2	2.7	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	-	-	A	D	
	入札室1~4	2	100	4	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	-	-	○	-	-	-	A	D	
	オープンラウンジ	2	適宜	1	適宜	適宜	適宜	適宜	-	B	B	○	-	-	-	A※	D※	

【別表】各室エリアの要求水準

表中「適宜」と示す部分については、事業者の提案とする。
また「-」と示す部分については、「不要」あるいは「適用無し」とする。

区分	室名	a 一般事項				b 建築関係			c 入退室	d 電気設備				e 機械設備				f 各室の条件・備品等
		1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4		
		階 (階)	面積 (㎡)	室数	天井 高 (m)	床仕 上げ	壁仕 上げ	天井 仕上 げ	施錠方 式	発電 回路 (照明)	発電 回路 (コン セン)	情報・ 電話 設備	TV接 続端 子	衛生 器具	給湯 設備	空調 設備	換気 設備	
共通 諸室	男子・女子WC	各階	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	—	B	適宜	—	—	A	○	—	A	・女子WCにはパウダーコーナーを設置する。 ・1・2・3階は非常時の利用を考慮する。
	多目的WC	各階	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	—	B	適宜	—	—	A	○	—	A	・1・2・3階は非常時の利用を考慮する。
	給湯室	各階	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	K0	—	—	—	—	C	○	—	B	・キッチンカウンター(調理器、給湯設備、換気設備、シンク、収納棚付)、冷蔵庫設置スペース
	男子・女子ロッカー室	各階	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	—	適宜	適宜	—	—	—	—	—	A	
	書庫	各階	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	—	—	—	—	—	—	—	A	・可動式集密書架を設置する。
	倉庫	各階	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	K2	—	—	—	—	—	—	—	A	
	自販機コーナー	1,4~7	適宜	各階1	適宜	適宜	適宜	適宜	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
	階段1	1~2	適宜	1	適宜	適宜	適宜	—	—	適宜	—	—	—	—	—	—	適宜	・1階エントランスホールから2階会議フロアに連絡するものとする。 ・エントランスホールのイメージにつながる材料とする。
	階段2	各階	適宜	1	適宜	F5	適宜	—	—	適宜	—	—	—	—	—	—	適宜	・発電回路(照明)は適宜とするが、1・2・3階の非常時の利用を想定している室への動線となる階段は停電時の利用を考慮する。 ・階段2,3のうち1箇所は屋上と地下ピットへ連絡可能とする。
	階段3	各階	適宜	1	適宜	適宜	適宜	—	—	適宜	—	—	—	—	—	—	適宜	・発電回路(照明)は適宜とするが、1・2・3階の非常時の利用を想定している室への動線となる階段は停電時の利用を考慮する。 ・階段2,3のうち1箇所は屋上と地下ピットへ連絡可能とする。
	廊下	各階	適宜	—	適宜	F5	適宜	適宜	—	適宜	—	—	—	—	—	適宜	適宜	・発電回路(照明)は適宜とするが、1・2・3階の非常時の利用を想定している室への動線となる廊下は停電時の利用を考慮する。
	ラウンジ	各階	適宜	各階1	適宜	F5	適宜	適宜	—	—	—	○	—	—	—	A	D	
	前室	各階	適宜	各階1	適宜	F5	適宜	適宜	—	—	—	—	—	—	—	適宜	適宜	
	搬入用EVホール	各階	適宜	1	適宜	F2	適宜	適宜	—	—	—	—	—	—	—	適宜	適宜	
	EVホール	1~3	適宜	各階1	適宜	F11	適宜	適宜	—	—	—	—	—	—	—	適宜	適宜	
	4~7	適宜	各階1	適宜	F5	適宜	適宜	—	—	—	—	—	—	—	適宜	適宜		